

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名	第二ひたかみ園			公表日	2025年 2月 28日		
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・ 体制 整備	1	利用定員が児童訓練室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	0	リラックススペースを活用し、活動にメリハリをつけています。	
	2	職員の配置数は適切であるか。	2	2	1		職員が固定化しつつある。複数の職員が関わられるよう工夫が必要。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。	2	3	0	玄関にスロープ設置。	トイレが男女共用。またスペースも狭い。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	1	0		職員の気づきの共有化
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	5	0	0	保護者の意見を取り入れ、活動に活かしている。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	5	0	0	法人のHPにて公開	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	1	0	会計監査人の監査を法人で実施している。	第三者評価については未実施。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	5	0	0	職員に広く研修情報を提供。	研修時間によって、職員が参加できない場合がある。
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	0		
	10	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	0		
	11	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	0		
	12	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか。	5	0	0	学校のカレンダーに合わせ、柔軟に対応。	
	13	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	0	個別、集団活動を通して将来の進路選択に資する経験の場の提供。	
	14	買い物や外出等の地域社会と交流する機会を設ける活動を行っているか。	5	0	0	公園外出、電車への乗車、地域のスーパーでの買い物体験等実施。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	5	0	0	ホワイトボードの活用	
	16	支援開始後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	0		
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	0		
	18	定期的にもモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	5	0	0		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか。	5	0	0			
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	5	0	0			

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	0		
	22	複数の事業所を利用している子どももついて、他事業所と連携し情報を共有しているか。	5	0	0	必要に応じて、他事業所と連携を図っている。	
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	0	0		
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	2	3	0		専門機関との連携に関して、十分ではないと感じている。
	25	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	2	3	0		専門部会に今年度は入っておらず、研修のみの参加となっている。
	26	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	0	利用日の送迎時に、情報共有を行っている。	
保護者への説明等	27	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	0	契約時に説明。また変更があった際は、都度説明している。	
	28	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	5	0	0	必要に応じて実施している。	
	29	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援をしているか。	5	0	0	茶話会の開催。	
	30	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	0	法人規程に基づき対応。 (令和6年度 実績なし)	
	31	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4	1	0	「おたより」の定期発行	
	32	個人情報に十分注意しているか。	5	0	0		
	33	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	0		
	34	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	2	0	多機能型事業所として、生活介護と共同で「夏祭り」を開催し、近隣住民に呼びかけ	
非常時等の対応	35	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか。	5	0	0		
	36	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	0		
	37	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	0		
	38	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	1	0		
	39	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	2	3	0	原則、食事提供なし。	
	40	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	5	0	0		

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		第二ひたかみ園				公表日	令和7年2月28日	
						利用児童数	令和7年2月28日	
						回収数	14/15 (回収率93%)	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	13	1	0		親心として、事業所に見てもらえて、安心して送り出せることがとても幸せです。いつもありがとうございます。	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか。	12	2	0		・わかりません	・限られた職員体制ではありますが、職員の加配を含めた検討をおこなっていきます。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか。	14	0	0			
適切 な 支 援 の 提 供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されているか。	14	0	0			
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。	14	0	0			
	6	買い物や外出等の地域社会と交流する機会を設ける活動を行っているか。	14	0	0			
保 護 者 へ の 説 明 等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	14	0	0			
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていくか。	14	0	0			
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。	14	0	0			
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されているか。	10	4	0			・保護者の就労状況等にもよりますが、皆さんが集まりやすい日時や内容を検討していきます。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	13	1	0		・6年度、苦情実績なし	・改めて制度の周知や、契約時の説明を丁寧に行っていきます。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	14	0	0			
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか。	14	0	0			
14	個人情報に十分注意しているか。	14	0	0				
非 常 時 等 の 対 応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。	13	1	0			
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか。	11	3	0		・わかりません。	・事業所で実施している非常災害時に備えた訓練の実施状況等を会報等でお伝えするようにします。
満 足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか。	12	2	0			・利用される方々が楽しんで通所できるよう、保護者の方に安心して頂けるよう、支援方法を検討します。
	18	事業所の支援に満足しているか。	14	0	0			

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	第二ひたかみ園		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 16日		～ 2025年 2月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15名	(回答者数) 14名
○従業者評価実施期間	2025年 1月 16日		～ 2025年 2月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 28日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援プログラムが固定化しないよう支援	・ひとりひとりのニーズや特性に合わせ、個別、集団において様々な支援を実施。将来の社会生活に資する取り組みを実施。	・長期休暇や1日利用時に、積極的に買い物（自分で選ぶ）や公共交通機関の利用（経験の場）を提供していきます。
2	将来の進路に資する情報、体験の場の提供	・高等部卒業後を見越して、将来の進路の選択が出来るよう石巻圏域の事業所情報の提供や、短時間ではありますが就労（作業）の経験の場を提供しています。	・更に選択の幅が広がるよう選択肢を増やしていきます。また、就労を見越した作業経験も継続して実施していきます。
3	社会資源の活用	・石巻圏域の様々な社会資源を活用し、地域の中でのびのびと生活できるよう支援しています。	・地域の中で、利用されている方々に様々な経験を通して成長して頂くとともに、積極的に地域住民や他事業所に働きかけ、交流を図ることで、自信を持って地域生活を送れるよう支援します。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	マンパワー（職員体制）	・法定基準の配置となっており、個別対応が必要な方が増えた場合に、ひとりひとりに十分に時間を取って支援できない場合がある。	・加配職員の配置を検討していきます。
2	情報提供の不足	・主に契約時に様々な説明をさせていただきますが、その後、新しい制度の周知や、事業所内での活動等の情報提供が十分でない時があります。	・会報等の発行頻度を増やし、保護者の方々に必要な情報を提供できるよう努めていきます。
3	保護者の方の繋がり	・保護者の方々の就労状況等もあり、まとまった時間をとって集まる機会が持てずにいます。	・保護者の方々が参加しやすい日時の設定や、必要と思われるテーマを設定し、保護者の方が顔を合わせて交流する機会を設けるようにします。